

納音占い「金箔金（きんぱくきん）」です。

十干十二支では壬寅（みずのえとら）・癸卯（みずのとう）です。

金箔金とは、薄く打ちのばした金箔の金の意味です。

金箔は古来、薬にいれたり、器を飾るために使われています。

そのように、誰かの才能を引き出し、輝かせる能力があります。

縁の下の力持ちという感じですが、脇役にとどまらず、自分自身も金なので、ひとときわ光り輝くことができる人です。

人付き合いや世渡りが上手なので、どんな人とも仲良くなれて、どこにいても重宝がられる存在です。

相手の良さを引き出し、引き立てる役にまわることが多いのですが、自分が我慢したり犠牲になったりしないように気を付けましょう。